

Path-Art の仲間たち

FM くしろ × 美術館

北の小さな
鉛筆ファイター

紙と鉛筆 表現の探求

細木るみ子展

Path-Art とは

毎週水曜日、14:00~16:00「m-breeze」のコーナーの1つ。釧路のアートにまつわるあれこれをご紹介。美術館・芸術館の企画展や、道東で開催される作品展のお話、ご来釧された作家の方、道内在住のアーティストへのインタビューなど、お話をきいてイメージを楽しんでいただきたいアート番組です。

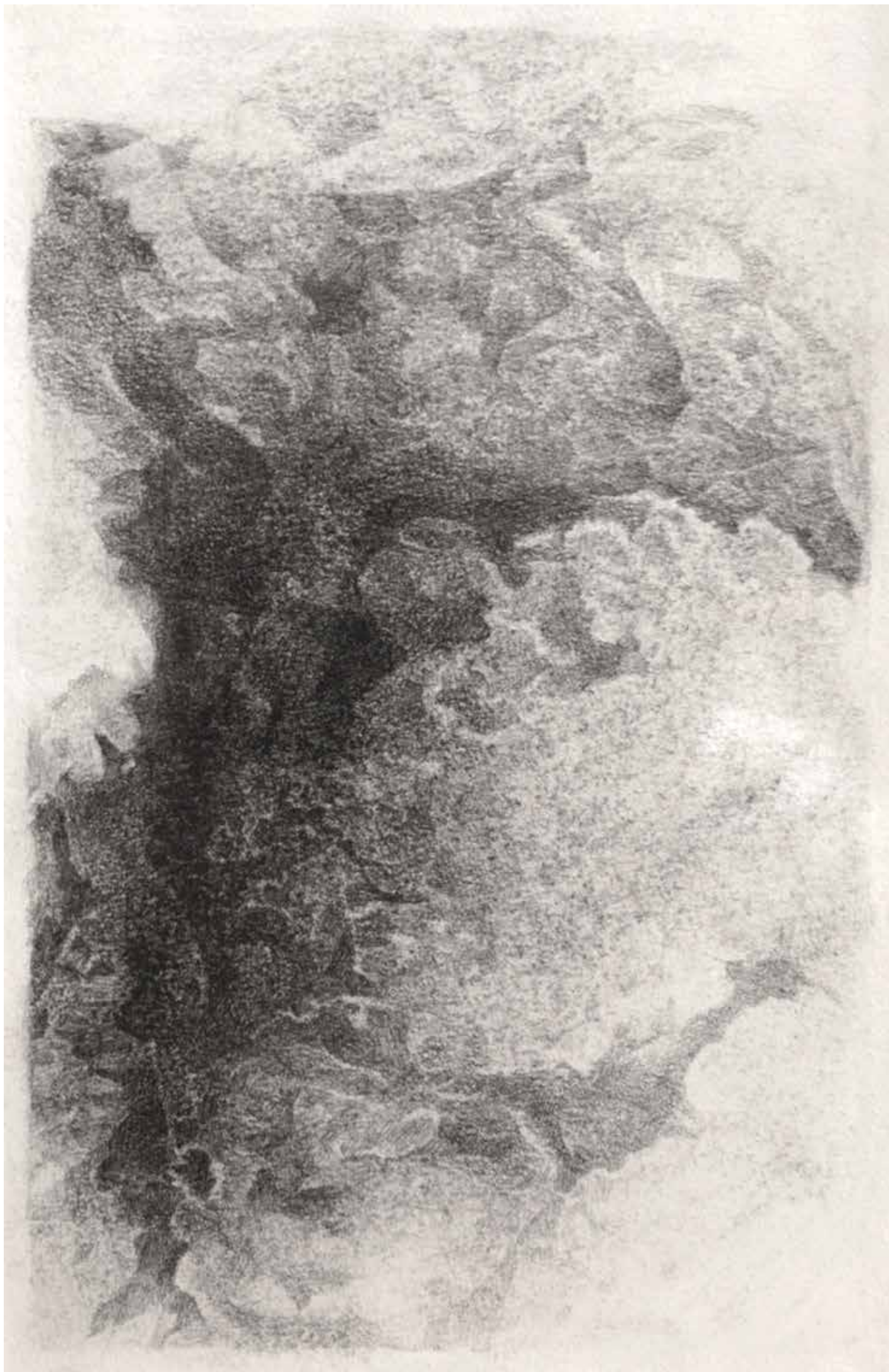
パーソナリティ midoori さん



釧路市立美術館
Kushiro City Museum of Art

釧路市生涯学習センター3階

〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号
TEL0154-41-8181・42-6116(直通) FAX0154-41-8182



野生の作法/N42〈月で見た雲〉2018年 鉛筆/紙 作家蔵

10月22日(火・祝) — 11月24日(日)

月曜休館 午前10時~午後5時 一般140円(大学生以下無料)

*身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方および付き添いの方、65歳以上の釧路市民は無料。

主催:釧路市立美術館、(一財)釧路市民文化振興財団

共催:公益財団法人 釧新教育芸術振興基金 協賛:アートギャラリー協力会

協力:FMくしろ



アートギャラリー北海道



Element Eyes 11 銀河卵 2017年 インクジェットプリント 作家蔵

イベント案内

アーティスト・トーク

話し手：細木るみ子氏

聞き手：FM くしろ midori 氏

略歴

細木るみ子



Photo Muranaka Arata

画家。『素描』に独立した絵画表現を見だし、鉛筆で描く抽象絵画の可能性を探求している。近年は、写真や立体、様々な画材を使った「鉛筆画のための実験」も行う。

1969年 帯広市生まれ。1992年 岩手大学教育学部 特別教科〈美術・工芸〉教員養成課程卒業。

2009年 第84回 平原社展 協会賞受賞。2012年「第二回 ドローイングとはなにか」(ギャラリー志門/東京) 奨励賞受賞。幕別町在住。

<http://hotc04.wixsite.com/cappa>

Rumiko HOSOKI

Path-Art は、FM くしろで毎週水曜日 15 時 15 分から釧路のアーティストにまつわるあれこれをご紹介します。美術館・芸術館の企画展や、道東で開催される作品展のお話、ご来釧された作家の方、道内在住のアーティストさんへのインタビュー等、お話をきいてイメージを楽しんでいただきたいアート番組。本展はインタビューを受けた方々の作品を、実際に体験する展覧会です。

本年は、帯広出身の画家・細木るみ子の鉛筆画による抽象画を中心とした多彩な作品をご紹介します。細木るみ子の鉛筆画は、「かくれんぼ」的です。日常の生活で見えていない何か、気づいていない美が、作品の奥の奥に隠されているような印象です。鉛筆による表現を楽しむとともに、絵画の中から、何かを「発見」していただければ幸いです。

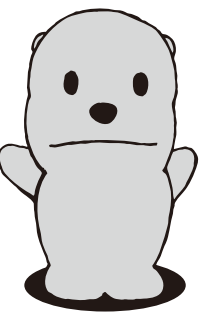
日時：10月26日(土)

午後 1 時～2 時(予定)

集合場所：釧路市立美術館ロビー

* 要観覧料

細木さんのお話、
楽しみなのだ！



「日々の格闘が産み出した美の形、絵の行方」

鉛筆画と鉛筆のための実験（立体、写真、絵画）を展示します。鉛筆画は近作を中心に、初期作品もあわせてご覧いただけます。また鉛筆画の制作から派生した実験制作たちは、「形、光、色」の探求がテーマです。進行形の現場＝ホソキの制作（作品）。現場の、常に動いている感じに近い「臨場感」を感じる空間を美術館に作れたら、と思っています。鑑賞者がそれぞれ何かを見つけたくなるような、発見できるような展示を目指しました。

細木るみ子

交通案内

- 徒歩の場合
JR釧路駅から徒歩20分(1.6km)
- タクシーご利用の場合
JR釧路駅からタクシーで約5分
- バスご利用の場合
くしろバス停留所「釧路三慈会病院」下車徒歩1分
- 釧路空港からバスご利用の場合
空港前停留所からバスで約45分、MOOバスターミナル下車徒歩5分

※地球環境保全のため、公共交通機関の利用にご協力ください。

釧路市生涯学習センター

まなぼと 幣舞
MANABOTTO NUJAMAI 幣舞

釧路市立美術館 Kushiro City Museum of Art
〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号
TEL 0154-41-8181・42-6116(直通)
FAX 0154-41-8182

